

小委員会の調査報告書

教科名	道徳	委員長名 松田孝一
調査研究の経過	<p>1 審議の概要</p> <p>(1) 第1回調査委員会を6月26日(火)に、稚内市役所市長会議室で開催し、道徳小委員会の委員長並びに副委員長を選出するとともに、調査研究の進め方等について確認した。</p> <p>(2) 6月27日(火)から7月9日(日)まで、「教科書見本本」、「教科書編修趣意書」、「採択参考資料」をもとに、調査研究を進めた。</p> <p>(3) 第2回調査委員会を7月10日(月)に、稚内市役所市正庁で開催し、報告書の作成を行った。</p> <p>なお、調査研究した教科書見本本の発行者(略称)は、東書、学図、教出、光村、日文、光文、学研、廣あかつきの8者である。</p> <p>2 調査研究の観点</p> <p>調査研究の観点は次のとおりである。</p> <p>(1) 「取扱内容」について</p> <p>(2) 「内容の構成・排列、分量等」について</p> <p>(3) 「使用上の配慮等」について</p> <p>(4) 「その他」について</p>	
調査研究に当たった際の配慮事項	<p>次の点に配慮して調査研究を進めた。</p> <p>1 「取扱内容」について</p> <p>(1) 学習指導要領の総則及び道徳、各学年の目標、内容等に基づいて取り上げられているか。</p> <p>(2) 「答えが一つでない課題に子供たちが道徳的に向き合い、考え、議論する」ことが配慮されている内容になっているか。</p> <p>2 「内容の構成・排列・分量等」について</p> <p>(1) 内容の構成・排列が、地域の実態や学年の発達段階に応じて、系統的、発展的に組織されているか。</p> <p>(2) 内容の分量が、領域ごと、全体としてどのようになっているか。</p> <p>3 「使用上の配慮等」について</p> <p>(1) 学習の振り返り等を通して、学習意欲を高める工夫がされているか。</p> <p>(2) 家庭や地域と連携し、学習に取り組めるよう工夫がされているか。</p> <p>(3) 目次、索引、注、諸表など、使用上の便宜は図られているか。</p> <p>4 「その他」について</p> <p>上記1～3に含まれないもので、全体を通じて特色があれば記載する。</p>	
少数意見その他		